


アプリ初回起動時の確認画面について


アプリをはじめて起動したときは、動作について設定が必要になります。

アプリに必要な許可を設定する

アプリによって、表示される確認画面の種類や内容は異なります。ここでは、（メール）をはじめて起動したときの操作を例に説明します。

- ・機能の利用を許可しなかった場合、アプリが正常に動作しないことがあります。

1

ホーム画面を上にフリック → （メール）



2

許可しない / 許可






 設定が完了します。

- ・通常は「許可」を選択し、機能の利用を許可してください。
- ・利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。

+ その他の方法でアプリに必要な許可を設定する



アプリごとに利用する機能を設定する

ホーム画面を上にフリック → （設定） →  アプリと通知 →  アプリ情報 / XX個のアプリをすべて表示 → アプリをタップ →  権限 → 機能をタップ

- ・XXには、インストールされているアプリの数が表示されます。
- ・機能をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

機能ごとに利用を許可するアプリを設定する

ホーム画面を上にフリック → （設定） →  アプリと通知 →  アプリの権限 → 機能をタップ → アプリをタップ

- ・アプリをタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。